

生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

【研究課題名】	耳鼻咽喉科の入院によるステロイド加療患者における血糖値の観察研究		
1. 研究の目的と方法	当院では、突発性難聴や顔面神経麻痺といった耳鼻科の神経の炎症疾患に対して、ステロイド治療を行っています。現在、糖尿病をお持ちの患者さんの場合は、血糖値管理のために入院していただくことが一般的ですが、実際には緊急の対処が必要となることは少なく、入院による患者さんへの負担も大きいことがわかってきています。 そこで本研究では、当院および関連病院の耳鼻咽喉科において突発性難聴や顔面神経麻痺のためにステロイド治療を受けられた患者さんを対象に、ステロイド投与に伴うリスクを評価することを目的としています。具体的には、診療記録をもとに治療中の血糖値の変化や必要となったインスリンの量などを確認し、それらのデータをもとに、外来での治療が安全に行える可能性について検討します。 この研究は、これまでの診療記録を振り返って調査する「後ろ向き観察研究」という方法で行います。患者さんに新たな検査や治療をお願いすることはありません。研究を通じて得られた結果は、将来的に患者さんの生活への影響を最小限に抑えながら、安全で効果的な治療を提供できるようになることに役立てたいと考えています。		
2. 研究期間	倫理委員会承認日～2027 年 4 月 1 日まで、研究の実施を予定しています。		
3. 対象となる方等	突発性難聴および顔面神経麻痺の患者さんで、2014 年 1 月 1 日～2024 年 9 月 30 日の間に東京慈恵会医科大学附属 4 病院の耳鼻咽喉科にて入院にてステロイド治療を受けた 18 歳以上の方が対象となります。		
4. 研究に利用する試料・情報について	(1) 試料の種類	カルテ情報	
	(2) 試料の取得の方法	試料は使用しないため、該当しません。	
	(3) 情報の種類	診断名、性別、年齢、既往、身長、体重、入院前血液検査 (HbA1c)、血糖値、退院後 3 ヶ月までのカルテ情報	
	(4) 情報の取得の方法	診療録から診療時のデータを収集します。	
5. 研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(3)の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。		
	(1) 当施設の 研究責任者 または研究 代表者	研究機関名	東京慈恵会医科大学 耳鼻咽喉科頭頸部外科
		氏名	平林源希
	(2) 当施設の長	東京慈恵会医科大学 学長 松藤千弥	

	(3) 当施設の 試料・情報の 管理責任者	(1) の研究責任者と同じ
	(4) 共同で研究 を実施する 施設とその 責任者	この研究では共同で研究を実施する機関はありません。
6. 試料・情報を他 機関とやり取り することについて	カルテ情報の収集を行う。情報の利用開始予定日は2025年5月頃を予定している。	
【問い合わせ先】	機関名：東京慈恵会医科大学 耳鼻咽喉頭頸部外科講座 研究責任者：平林 源希（ひらばやし もとき） 電話番号：03-3433-1111（内線 3098） 対応時間：午前9時～午後5時／休診日を除く 機関名：葛飾医療センター耳鼻咽喉・頭頸部外科 窓口担当者：原山幸久（はらやま ゆきひさ） 電話対応：03-3603-2111（内線：5910） 対応時間：午前9時～午後5時／休診日を除く 機関名：附属第三病院 耳鼻咽喉・頭頸部外科 窓口担当者：志村英二（しむら えいじ） 電話対応：03-3480-1151（内線：3710） 対応時間：午前9時～午後4時／休診日を除く 機関名：附属柏病院 窓口担当者：小林俊樹（こばやし としき） 電話対応：04-7164-1111（内線：2183） 対応時間：午前9時～午後5時／休診日を除く	

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。

研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。